



第128号
平成29年12月15日
発行：公益社団法人
日野市シルバー
人材センター
編集：広報委員会
日野市日野本町2-4-7
TEL:042-581-8171



会員数
平成29年10月31日
計 1,694名
男性 1,214名
女性 480名
10月入会者30名
(男22名、女8名)
10月退会者9名
(男7名、女2名)

「ありがとう」リビングサポート班 発足から5年 増えるリピート客

ご家庭の困りごと、ありませんか？—こんなキャッチフレーズでスタートした日野市シルバー人材センター(SCC)のリビングサポート班が来年4月で満5年を迎えます。家庭からのさまざまな依頼に応えるこのユニークな職群は、事業実績を順調に伸ばし、班員の「いい仕事ぶりにお客様からの感謝の声も相次いでいます。リビングサポート班は電気や機械、水道、清掃などのスキルを持つ会員を中心に平成25年4月に立ち上がりました。現在の班員は20名以上(うち女性は2名)。家具の移動などの力仕事を含め、引き受ける仕事は電球の交換、パソコンの設定、蛇口・下水のトラブル、窓ふき、キッチン周りの清掃、建具の建てつけ、塗装など実に多様。月40件台から60件台の単発

的な依頼を班員の得意分野に応じて振り分け、各家庭に向いて作業をしています。

事業実績、順調な伸び

基本料金はどの作業も1人、1時間で1650円。これまでの事業実績は、25年度が281万円



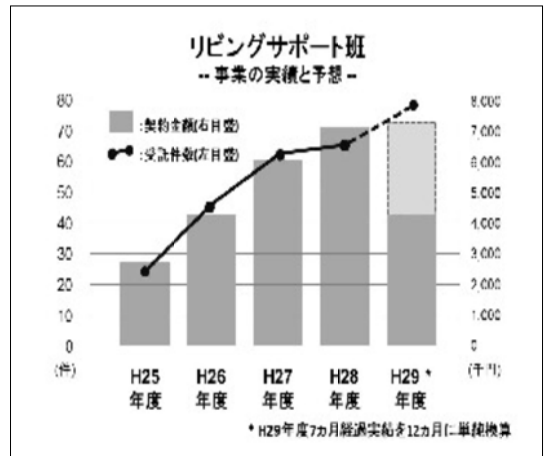
リビングサポート班会議(中央が八村班長)

だったのが28年度は707万円に達するなどきわめて順調。お客様はお年寄りから若い世代まで幅広く、同じ方が繰り返し仕事を依頼するリピート受注が多いのが特徴で、たとえば今年度10月は初回受注18件に対し、リピート受注が33件と大幅に上回っています。

今年10月のまちづくり市民フェアや11月の日野市産業まつりでは、リビングサポート班に仕事を依頼したお客様が日野市SCCの出展ブースにいられて「いいねいなお仕事に感動しました」などと



シングルレバー混合栓の交換中



感謝の気持ちを述べられるケースが相次ぎました。班員の真心込めた仕事への姿勢がリピート客を増やしていると言えそうです。

八村耕治班長の話

5年前、入会したての人材センターに事業提案を提出したのが、出発点でした。

事業の発足以来、メンバー間で大事にしてきたのは次の3原則で

共働・共助

配分金の支払日

12月20日(水)
1月19日(金)
2月20日(火)
3月20日(火)
4月20日(金)
5月18日(金)

す。

① 何事も民主的、自主的に決め、責任を負うこと

② 受託案件の対応に落ちこぼれがないようにすること

③ 当方の力量から無理と判断したケースでも、解決方向と一緒に探し、お客様の困り事の解消に力添えを惜しまないこと

お客様からの「ありがとう、助かった」のお声が、メンバーの何よりの喜びになる事を確認しつつ、この間、様々なご注文や課題に、丁寧な、休むことなく、誠実に向き合い続けてきました。

受注案件はますます多様化しています。多面的な能力の育成が求められています。会員のみなさんの積極的な参加を期待します。どんな得意技でも結構です。役立てる方法を一緒に考えましょう。「シルバークロニカにあり」の気概で一緒に進まれる方からのお声掛けを、チーム一同でお待ちしています。

緊急連絡先は携帯電話に！

会員の皆様がセンターに登録している緊急連絡先は、皆様に何かあった際に連絡をとるためのものです。しかし先日、就業直前に急

に倒れられた会員の緊急連絡先に連絡を取ったところ、登録のお電話番号が誤っていたため、センターから連絡を取ることが出来ませんでした。このようなことがないように、登録した方には正確な情報をお知らせし、登録情報に変更があった場合は速やかに事務局までご連絡ください。

また、緊急連絡先となっている方にも緊急連絡先として登録されている旨をお知らせください。

なお、緊急連絡先の電話番号はその性格上出来る限り携帯電話のご登録をお願いします。

最近の入会案内説明会

11月7日実施の内容

会員のみなさんがSC入会前に参加した説明会。11月7日に生活・保健センターで開かれた説明会の様子を紹介します。

午前10時に始まった説明会の前半はSC概要のDVD上映。それに続く増子事務局長の説明では就業すること、地域との関わり、健康や生きがいなどの観点からSC会員としての基本的な姿勢が示されました。更に就業に関しては共働・共助の考え方にに基づき、

ローテーション就業が多いこと、配分金額の目安、就業中の安全や保険に関する事等が実例を交えて詳しく説明されました。休憩時間には「就業時間の制限があるんだ」などの参加者の声も聞かれ、説明が的確に理解されている印象でした。事務局職員のスムーズな説明会進行も参加者の理解を促していたようでした。

今回の参加者は20名(男性11名、女性9名)。後日の入会受付面談を経て最終的に16名(男性9名、女性7名)の入会が決定しました。

入会の意志を決めるための情報が過不足なく参加者に提供されている印象でした。



熱心に説明を聞く参加者

理事会ニュース

★第6回理事会 11月27日

- ・審議事項Ⅱ正会員の入会(16名承認、12月1日入会)
- ・報告事項Ⅱ平成29年度事業実績(4/10月分)Ⅱ契約金額3億8,167万円(前年度比3.7%減)

「センター行事日程」

- 1月4日(木)役員顔合わせⅡセンター会議室
- 1月9日(火)朝のあいさつ運動Ⅱ各小中学校

「その他の行事日程」

- 1月6日(土)日野七福めぐり(京王線百草園駅9:50集合)Ⅱ会員交流会PT

「お知らせ」

年末年始の業務案内について

- ・事務局の休み
平成29年12月29日(金)から平成30年1月3日(水)まで。
- ・就業報告書提出期限
12月就業分は1月5日(金)までに提出してください。(休日でも事務局の郵便受けに投函すればOKです)
- ・後期地域班会議の開催
地域班会議が12月から1月にかけて開催されます。声をかけあつて参加しましょう。

第51回日野市産業まつり

日野市SCの9年ぶりの出展

11月11日(土)、12日(日)の両日に開催された日野市最大級のフェア「第51回日野市産業まつり」。天候にも恵まれ約120の出展ブースと54,000人の来場者で賑わいました。会場は福祉関係団体を中心としたふれあいホール内会場と飲食関係・農業関係団体他が出展する外部会場に分かれました。9年ぶりに出展した当SCは

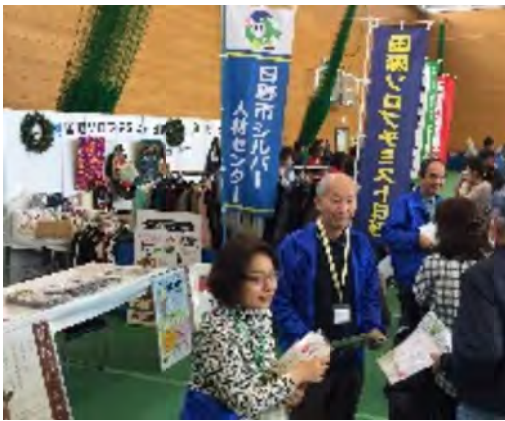
ホール内で旗を掲げパネルを展示し、10月に行われた「まちづくり市民フェア」と同じく500部のチラシセットを準備して来場者を待ちました。

今回の出展の目的は2つ。様々な仕事で市民にお役に立てることを知ってもらうこと、メンバーの勧誘活動を行うことでした。開催両日とも広報委員会メンバーが交代で積極的に来場者に声をかけてチラシを配布しました。そして来場者から多くの反応を得ることができました。足を止め説明に聞き入る家族連れや依頼した仕事の感想を熱っぽく語ってくれた女性、仕事の依頼方法を具体

的に質問する年配の夫婦、メンバーから熱心に入会の説明を受ける男性、入会はしたものの就業機会に恵まれなかったことを語る女性他にもいろいろ。

中でも印象的だったのはリビングサポート班に水道蛇口の修理を依頼した女性からいただいたその仕事ぶりへの感謝の言葉でした。また友人から同班の評判を聞いて「今度は私もぜひ依頼したい」と語る女性も。会員の丁寧な仕事ぶりやその評判の拡がりを垣間見ることができました。

また庭の草取り・清掃、植木の



日野市SCブース前でビラの配布中

手入れやリビングサポート(家具の移動、電球交換、蛇口のトラブル)など家庭の仕事依頼に関心を示す来場者が多かったことは、これからのメンバー勧誘や広報活動を考えるにあたって大いに参考になりました。当SCの活動が多く依頼者やその他の人々から関心を持たれ評価されていることを再認識できた2日間でした。

出展ブースに関しては来場者が足を止め、対話を効果的に展開できる工夫の必要性を感じました。また、提供できる仕事の説明の在り方も検討し、今後の出展の参考にしたいと思います。

実行委員を募集!

第3回(平成30年)

いきいき祭り

&リサイクルフェア

シルバーいきいき祭り&リサイクルフェアは、市民へのPRと会員相互の交流を目指す日野市SCの会員手作りの祭りです。

そこで実行委員を募ります。詳細については、来年1月末日までに、事務局堀職員までお問合せください。

☎042・581・8171

新任班長の紹介

林秀文大坂上班長に聞く



大坂上班の新地域班長を拝命した今年の4月時点で、日野市SCの会員に

なつてまだ1年しかたつていませんでした。当初は雲をつかむような感じで何も分からず、なんとなく追いかけてられている感じで時間が過ぎて行きました。半年たつて、班長の仕事がなんとかが分かつてきたかなと思つています。

現在、全般的に会員同士の横のつながりが希薄なので、どうしたら横のつながりができるかを考えているところです。横のつながりができれば、ご近所の会員同士で声をかけ合つて班会議に出席したり、他の活動をいっしょに楽しんだりできるのではと考えています。

今は、知り合いの方に班会議の前に電話で声をかけていますが、横のつながりが広がれば出席者も増加し、班の活性化に繋がるだろうと期待しています。班の皆様のお知恵も拝借しがんばりたいと思つています。

自転車シミュレータによる安全教室開催

11月24日に生活・保健センターで自転車シミュレータによる交通安全教室が開催されました。

宮古安全管理委員長の挨拶のあと、日野警察署交通総務係から自転車の交通ルールなどについて市内での事故を例に挙げながら講義をしていただきました。

講義後、自転車シミュレータを用いて街中を自転車で移動するという設定で体験。道中には人や車の飛び出し等街中で実際ある出来事が起こります。それらの出来事にすべて問題なく対応するのはとても難しく、多くの方が指導員の方からアドバイスをいただけていました。(左写真参照)

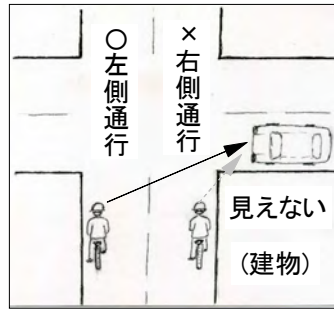


参加者は言葉で聞くよりも分かりやすいという様子で体験していました。

〔平成29年度安全標語優秀作〕
行けるかな 思った時は チョット待て 鷹尾 克巳(日野台1)

自転車事故を無くそう③ 東京しごとセンター安全大会から

自転車の右側通行はなぜ危険なのか？その一つが交差点での車との出会いです。左図を見てください。交差点の手前、同じ距離で正しい左側通行の場合はすでに車が見えています。右側通行の場合は見えず、右側通行の場合には見えなく突



然の車の発見に驚いてしまい走行が不安定になります。

第7回会員交流会 「多摩地酒」SAKE旅 & 交流会

11月19日(日)天候にも恵まれ、雄大な富士の姿を眺めつつ、朝9時50分JR拝島駅に13名が集合、現地まで徒歩20分まで到着。

早速、酒蔵をユーモラスな説明で約60分間案内され、立ちっぱなしにも全員疲れた様子もなく、熱心に聞き入っていました。

その後、ちよっぴり試飲(やや足りない不満顔あり)、次は売店に案内され、珍しい地酒を購入する者、庭内を散策する者など自由な時間を過ごしました。

参加した方の中に酒豪が数人いて、ビールピッチャー及び地酒徳利各数杯を傾けつつ会話も弾み、90分を和やかに過ごしました。

今後もしもセンターから独立した会員による自主組織づくりをめざして、会員交流会を実施してまいります。

(会員交流会PTT)

ゴルフ愛好会の「さくら会」コンペ開催

日野市SCのゴルフ愛好会である「さくら会」は発足16年を経過しました。29年度の第4回コンペが11月9日(木)大月市(山梨県)の

市実施の特定健診、いきいき健診は無料で受診できます

★各種がん検診、肝炎ウィルス検診等については市健康課にお問い合わせください。

☎042(581)4111



「さくら会」ゴルフコンペ スタート前に一同勢ぞろい

花咲カントリー倶楽部で快晴のもと参加者33名が和気あいあいななか、それぞれがひそかに優勝をめざし楽しくプレーをしました。結果は日野本町班の金田春雄さんがグロス84で見事優勝杯を獲得しました。

現在「さくら会」は総数45名を数え、健康維持やストレス解消のために全員が元氣いっぱい楽しんでいます。来年度の第1回は4月12日(木)に開催予定です。新たな会員を募集しています。お気軽にお問い合わせください。

連絡先|| さくら会幹事・宮脇茂(神明班)電話090-2556-2536 (宮脇 茂記)